

# 平成29年度 福祉保健活動拠点事業計画書

## 施設名

栄区福祉保健活動拠点

## 事業計画

### 1 場の提供について

#### (1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援

- ・社会福祉協議会の特性を活かし利用団体との交流を促進し、当事者団体、ボランティア団体・専門機関等との交流や連携を図ります。
- ・拠点で行われる地区社協等の地域団体の会議に担当者が出席し、活動の支援や地域ニーズの把握を行います。
- ・拠点の利用団体に、地域ケアプラザや地域団体と連携して地域ニーズを伝え、個別ニーズをこれまで以上に意識してもらえるよう取り組みをすすめます。
- ・利用団体間の活動を知る機会をつくり、タイアップした活動ができるよう支援します。

#### (2)拠点の利用促進に関すること

拠点や団体のPRと利用団体間の交流を目的としたイベント「ようこそあい広場」を3月に開催します。

毎月1回利用者団体協議会を開催し、団体からの意見を参考に利便性を図ります。愛称・マスコットキャラクターを様々なところで活用しPRします。

※部屋貸出枠数：243

平日	目標（利用件数）			目標（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	220	220	50	90.5%	90.5%	20.5%
多目的研修室	200	200	150	82.3%	82.3%	61.7%
点字制作室	150	150	50	61.7%	61.7%	20.5%
録音室	243	243	150	100%	100%	61.7%
対面朗読室	200	200	80	82.3%	82.3%	32.9%

※部屋貸出枠数：117（夜間は51）

土日祝	目標（利用件数）			目標（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	80	80	20	68.3%	68.3%	39.2%
多目的研修室	80	80	20	68.3%	68.3%	39.2%
点字制作室	50	50	10	42.7%	42.7%	19.6%
録音室	117	117	40	100%	100%	78.4%
対面朗読室	60	60	10	51.2%	51.2%	19.6%

### (3)拠点のサービスの向上に関すること

- ・利用者が気持ちよく利用できるように、「ご意見箱」の設置や窓口満足度アンケートを実施します。また、「接客研修」を職員が受講し窓口対応の向上を図ります。
- ・利用者団体協議会にて利用団体との意見交換等を行い、サービス向上を図ります。

### (4)利用調整会議等の開催

毎月第4木曜日に利用上の意見交換や連絡事項の周知、団体交流室の予約調整をすするため、利用者団体協議会を開催します。

開催実績	全 12 回
参加団体数	毎回 9 団体程度

また、利用団体の横のつながりを構築するとともに、拠点利用上の課題や連絡事項を周知するため、全体会を年1回開催します。

（全体会の内容）・利用の際の留意点の説明

- ・アンケート調査の回答
- ・グループに分かれての意見交換

開催実績	平成 28 年 3 月 22 日
参加数	11 名

## 2 ボランティア業務

### (1) ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

栄区ボランティアセンターに寄せられる相談はもとより、各地区に出向いて収集した地域福祉情報、区社協で行っている様々な個別相談事業、地域包括支援センターのカンファレンスや地域ケア会議、あんしんセンターや送迎サービス、移動情報センターに寄せられるニーズから収集します。

収集したニーズを地区別に分類し、分析のうえ「地区支援方針」を作成し、地区社協や民児協、地域で活動する担い手に対して、働きかけを行っていきます。

### (2) ボランティアに関する広報、情報提供

ボランティア・市民活動に関する情報誌を広く提供します。

- ・ ボランティア情報誌「そら」の発行（年４回）
- ・ ホームページへの掲載
- ・ 福祉保健活動拠点内への掲示・チラシの活用
- ・ 横浜市ボランティアセンターメールマガジンの活用

### (3) ボランティアに関する相談、紹介

ボランティア活動希望者に対しては、内容に応じてボランティア登録を受け、希望にあった活動や具体的な活動紹介をします。ボランティア依頼に対しては、ケース登録を行い、依頼内容にあったボランティアを紹介します。

地域ケアプラザ等関係機関と連携し、相談者の希望に沿ったコーディネートを行います。また、障害児者支援の移動に関する相談については、移動情報センターと連携し、重層的な支援を行います。

必要に応じて、ボランティアと相談者の顔合わせや依頼者宅への訪問を行います。また、ボランティア保険の紹介や活動終了時には活動内容の確認をするなど、ボランティア活動を安心して行えるようコーディネートを行います。

また、ボランティアコーディネーターが地域活動視察などを通じ、活動情報を定期的に更新し、必要な情報をコーディネートに反映します。

※H28 年度実績

登録人数	個人	新規	75
		累計	799
	団体	新規	71
		累計	305
相談件数			471
依頼件数			136
紹介人数			150
調整数			482

#### (4) ボランティアに関する育成・支援・講座開催

ボランティアの発掘や育成を目的に下記の内容を実施します。

- ・手話入門講座
- ・外出支援ボランティア養成講座
- ・生活支援ボランティア養成講座
- ・ボランティア交流会の開催
- ・サマーボランティアスクール（中学生・高校生のための福祉施設体験）
- ・さかえ・ふれあい運動会ボランティア調整

### 3 他の関連組織とのネットワーク

#### (1) 関連組織及び地域との連携

法人組織の部会・分科会他各種連絡会を活用し、地域団体や関係機関との交流・連携を図るとともに、各団体が実施する会議や行事に参加します。

部会：当事者団体部会、専門機関部会

分科会：地区社協分科会、ボランティア・市民活動団体分科会、福祉関係団体分科会、当事者団体分科会、専門機関団体分科会

連絡会：配食サービス連絡会

ちよこつとボランティア連絡会

その他：地域ケアプラザコーディネーター連絡会

生活支援コーディネーター連絡会

地域包括支援センター連絡会・社会福祉士分科会

栄区地域自立支援協議会

栄区ネットワーク担当者会議

・栄区社会福祉大会にて会員同士の交流会を実施します。

・利用団体間と障害者施設との交流や活動 PR、拠点 PR を目的としたイベント「ようこそであい広場」を開催します。

#### (2) 地域の福祉保健課題への理解と協力

制度の狭間で必要な支援に結びついていない人や孤立しがちな人を早期に発見し支えるために。住民ひとりひとりの生活課題に向き合い、その課題解決に向けて、地域ケアプラザとの連携を強化し、地域住民を主体とし見守りや支えあいの仕組みづくりに取り組みます。

・地域ケアプラザや関係機関との連携

・地域のネットワーク活動等への参画

・近隣での支えあいの仕組みづくりや共助の層を厚くするための研修会の実施

高齢化の進展や単身世帯の増加等の社会的背景に伴い、高齢者の生活支援の必要性が増す中、一人ひとりができることを大切にしながら、高齢者が暮らし続けられるために区、地域ケアプラザと連携し下記のとおり地域づくりを進めます。

・地域アセスメントによるニーズ把握と分析

・多様な主体とのネットワーク構築

・地域ケアプラザとの一体的な地域支援

・幅広い地域福祉活動人材の確保・育成

## 4 その他

### (1)職員体制、育成

常勤職員 1名

非常勤職員 4名

(拠点業務3名、ローテーションで常時1名体制)

(ボランティアコーディネーター1名、月～土の内3日、9時～17時)

## 5 施設の適正な管理・運営について

### ア 施設の維持管理について

#### <開館時間>

#### <建物・設備の保守点検、小破修繕>

#### <開館時間>

月～土：午前9時～午後9時（年末年始を除く）

日・祝：午前9時～午後5時

#### <建物・設備の保守点検、小破修繕>

- ・ 消防点検設備保守点検（業者委託）

年2回（7月、1月）

消化器具、非常警報器具および火災報知器の機能保持のための点検を行う

- ・ 自動ドア保守点検（業者委託）

自動ドア各部および附属機器を精密に点検、調査することにより、長期使用と故障を事前に防止する

#### <清掃業務について>

- ・ 日常清掃業務（業者委託）

月～金（祝日・年末年始を除く）午前9時～10時

廊下・湯沸室・風除室・トイレの清掃

- ・ 定期清掃（業者委託）

床面清掃、窓ガラス清掃、エアコン・換気扇清掃

害虫駆除

#### <警備業務について>

- ・ 機械警備保守業務（業者委託）

東南および不良行為の拡大防止

火災の拡大防止

#### <樹木剪定について>

- ・ 年2回

建物周辺の樹木の剪定を実施します（ボランティアグループによる協力依頼）

## イ 苦情受付体制について

「栄区社協苦情解決規則」および「横浜市社協苦情解決規則」に基づく苦情相談対応マニュアルを準用して苦情受付体制を整えます。

また、「ご意見箱」を設置し利用者の要望や提案に対応できるようにします。

### <苦情への対応手順>

- ① 苦情・相談の申出・受付
- ② 苦情受付の報告・確認
- ③ 解決に向けての話し合い
- ④ 解決結果の通知
- ⑤ 苦情解決状況の公表

### <苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

苦情担当者並びに苦情責任者を明記し、施設内に掲示をします。

## ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

### <連絡体制>

拠点内、法人内、市社協ならびに区役所との連携体制を整え、災害時に備えます。

### <職員の役割分担>

危機管理マニュアルに沿って、職員の役割分担を徹底し、緊急時に備えます。

### <地域や関係機関との連携体制>

横浜栄・防災ボランティアネットワークの活動を通して、地域や区の防災体制と連携しながら、災害救援活動ができるよう協議・研修を行ないます。

## エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市栄区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規定」などに基づき、個人情報の保護に努めます。

- ・横浜市社会福祉協議会にてマニュアルを整備しています。
- ・実施するあらゆる事業を通じて個人情報の保護に努めます。
- ・個人情報取り扱いに関する研修会を実施します。

## オ 環境への配慮及び取組について

### <ゴミの発生抑制に関する取り組み>

各部屋にゴミ箱は設置せず、各利用団体で原則持ち帰ることを徹底します。

### <再利用・再使用に関する取り組み>

個人情報の記載のない用紙の裏面利用や使用済み封筒を再利用します。

保存文書を保管する際は、ファイルからはずして保管し、そのファイルの再利用をします。

### <リサイクルに関する取り組み>

使用済みのコピー機トナー、プリンタートナー、印刷機トナー、テプラテープカートリッジは購入した業者へ回収してもらいます。

## 平成29年度 栄区福祉保健活動拠点 収支予算書及び報告書

## 収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,092,000		15,092,000		15,092,000	横浜市より
事業収入			0		0	
雑入	470,000	0	470,000	0	470,000	
印刷代	360,000		360,000		360,000	
自動販売機手数料			0		0	
その他(保険事務手数料、お祭)	110,000		110,000		110,000	
<b>収入合計</b>	<b>15,562,000</b>	<b>0</b>	<b>15,562,000</b>	<b>0</b>	<b>15,562,000</b>	

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>9,020,000</b>	<b>0</b>	<b>9,020,000</b>	<b>0</b>	<b>9,020,000</b>	
給与・賃金	7,890,000		7,890,000		7,890,000	常勤5,390,000、非常勤職員2,500,000
社会保険料	900,000		900,000		900,000	常勤890,000、非常勤職員10,000
通勤手当	200,000		200,000		200,000	
健康診断費	20,000		20,000		20,000	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000		10,000	
退職給付引当金繰入額			0		10,000	
<b>事務費</b>	<b>1,462,000</b>	<b>0</b>	<b>1,462,000</b>	<b>0</b>	<b>1,462,000</b>	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	497,000		497,000		497,000	コピー用紙、インク・マスター、トイレットペーパー、洗剤、事務用品 等
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	250,000		250,000		250,000	パソコン、パーテーション等
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	施設賠償保険
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	50,000		50,000		50,000	
リース料	320,000		320,000		320,000	印刷機、コピー機リース料
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他(植木剪定謝礼、NHK)	60,000		60,000		60,000	
<b>事業費</b>	<b>1,630,000</b>	<b>0</b>	<b>1,630,000</b>	<b>0</b>	<b>1,630,000</b>	
事業費	1,630,000		1,630,000		1,630,000	ボランティア事業経費
<b>管理費</b>	<b>2,850,000</b>	<b>0</b>	<b>2,850,000</b>	<b>0</b>	<b>2,850,000</b>	
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
電気料金	1,220,000		1,220,000		1,220,000	1,600,000×76%
ガス料金			0		0	
水道料金	80,000		80,000		80,000	100,000×76%
清掃費	750,000		750,000		750,000	日常清掃、定期清掃、害虫駆除
修繕費	150,000		150,000		150,000	修繕費
機械警備費	500,000		500,000		500,000	警備委託費
設備保全費	150,000	0	150,000	0	150,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	消防点検
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	100,000		100,000		100,000	コピー機パフォーマンスチャージ料
共益費			0		0	
その他( )			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>600,000</b>	<b>0</b>	<b>600,000</b>	<b>0</b>	<b>600,000</b>	
事業所税			0		0	
消費税	598,000		598,000		598,000	
印紙税	2,000		2,000		2,000	収入印紙
その他( )			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>15,562,000</b>	<b>0</b>	<b>15,562,000</b>	<b>0</b>	<b>15,562,000</b>	
差引	0	0	0	0	0	

事業費収入				0	
事業費支出				0	
事業収支				0	

管理許可・目的外使用許可収入				0	
管理許可・目的外使用許可支出				0	
管理許可・目的外使用許可収支				0	